

豊かな心を持ち、共にたくましく生きる子どもの育成を願って

小県上田教育会は、明治17年5月「小県教育会」として創設されて以来、132年余という長い歴史の歩みの中で、先輩の先生方が3つの精神「自力での財政の工面」

「自主的組織の運営」「学芸への執心」を誇りに、教職員の教育力の向上と地域文化の発展に寄与しながら上小教育を発展させてこられました。

更に、教育会事務局の先生方のご尽力により、平成23年4月より県下に先駆けて「公益財団法人小県教育会」となりました。

そこで、私たちは地域に開かれた公益事業の充実を図りながら、「教育会員が主体的に参加し、自らの教育力や研修力の向上」を目指し、教師としての資質を磨き合う職能向上の充実を図って参りたいと思います。

また、一人一人の会員の声を大切に考えながら“豊かな心を持ち、共に逞しく生きる子どもの育成を願って”を中心課題にすえ、職務の重責を十分に自覚しつつ、会員相互の協力による研究・事業を通して目的を達成したいと考えております。

なお、教育会の各種事業内容等につきましては、「小県上田教育会独自のホームページ」をご覧ください。

平成28年度 小県上田教育会長 高橋 信也（東塩田小学校）